

参 考

資料編

目 次

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 健康都市宣言の背景・趣旨について | P1 |
| 2 江別市の現状・課題等について | P2 ~ P8 |

1 健康都市宣言の背景・趣旨について

(1) 宣言の背景について

① 超高齢社会の進展

江別市の高齢者人口は増加を続け、平成28年12月末現在の高齢化率は28.3%であり、平成47年には高齢者人口がピークとなって、高齢化率も39.2%になると推測されています。

② 2025年問題

平成37年度には、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障費の急増が懸念されます。市高齢者総合計画によると、平成37年度は高齢化率が34.6%、後期高齢者の比率(19.2%)が前期高齢者の比率(15.4%)を上回ると推計されています。

③ 平均寿命と健康寿命の差縮小

平均寿命が延びても医療や介護サービスが必要とする期間が増えてきているため、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」を延ばし、平均寿命との差を縮めなければなりません。

(2) 宣言の趣旨について

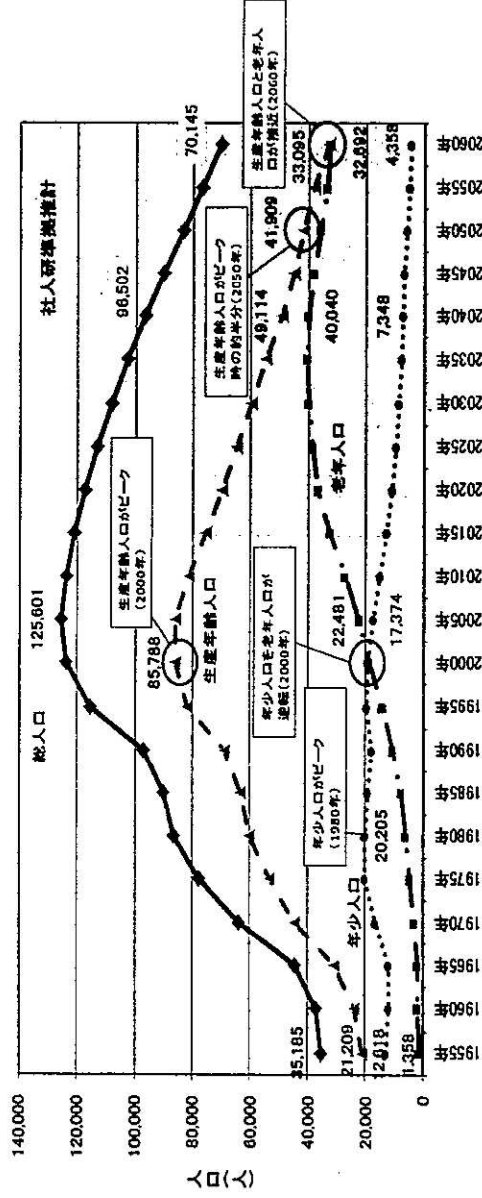
市民の誰もが元気で健やかに楽しく毎日が送れるよう健康寿命の延伸を図り、生活の質を高めながら、心豊かに生活できる環境づくりを目指さなければなりません。そのためには、日頃から健康を意識し、健(検)診の受診、食生活の改善、運動習慣の定着など健康づくりに取り組んでいただきたいと考えております。

「健康都市宣言」を行うことによって、全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、えべつ未来づくりビジョンの基本目標である「だれもが健康的に安心して暮らせるえべつ」を目指すものであります。

2 江別市の現状・課題等について

○江別市の年齢3区分人口の推移

高齢者人口は増加を続け、2035年(平成47年)頃にはピーク(40,228人)を迎え、2005年(平成17年)の22,481人から、2040年(平成52年)には40,000人を超え、高齢者人口は約1.8倍・総人口の41.5%となる見込みであります。



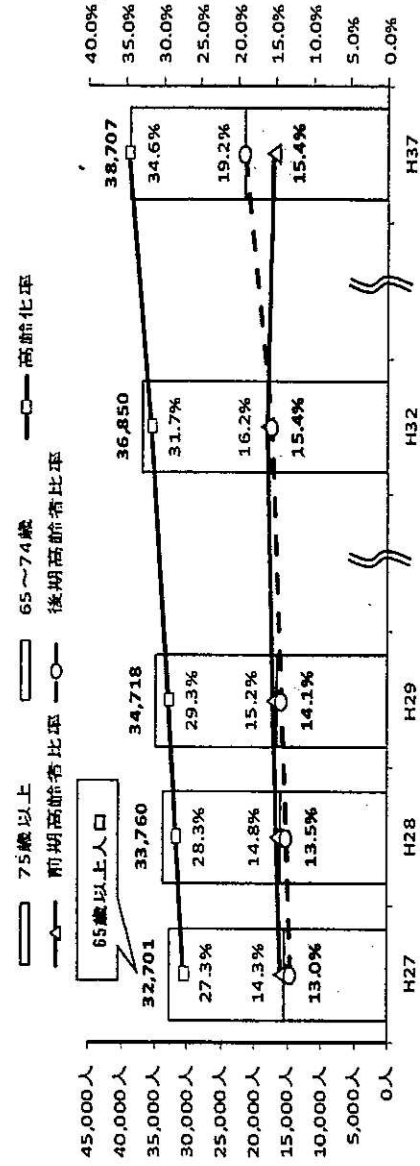
(江別市人口ピジョンより抜粋)

○高齢者人口の将来見込

住民基本台帳によれば、平成26年10月1日現在、高齢化率26.2%(前期高齢者：後期高齢者の比率13.7%：12.5%)であったものが、平成37年には高齢者人口が38,707人となつて、高齢化率は34.6%(前期高齢者：後期高齢者の比率15.4%：19.2%)となり、後期高齢者の比率が前期高齢者の比率を上回る見通しであります。

⇒団塊の世代が後期高齢者の世代となったため。

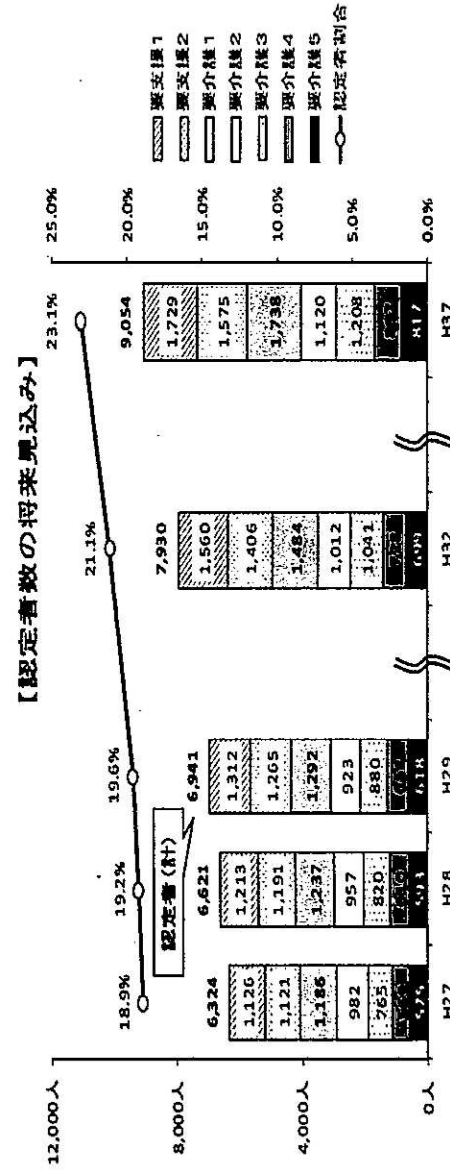
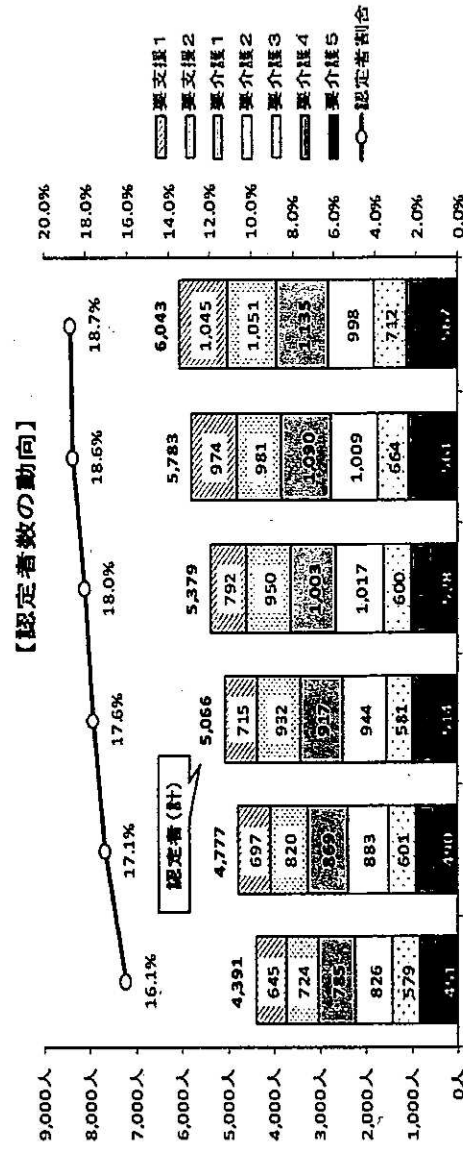
【高齢者人口の将来見込み】



(江別市高齢者総合計画より抜粋)

○介護認定者数の動向

介護認定者は平成26年（介護保険事業状況報告：9月報告値）には高齢者人口の18.7%であったが、平成37年（9月末時点）には23.1%になる見込みであります。



(江別市高齢者総合計画より抜粋)

〇一人あたりの医療費（平成26年度実績）

国民健康保険加入者、後期高齢者の一人あたりの医療費は、いずれも全国、北海道よりも上回っており、特に、全国平均より大きく上回っております。

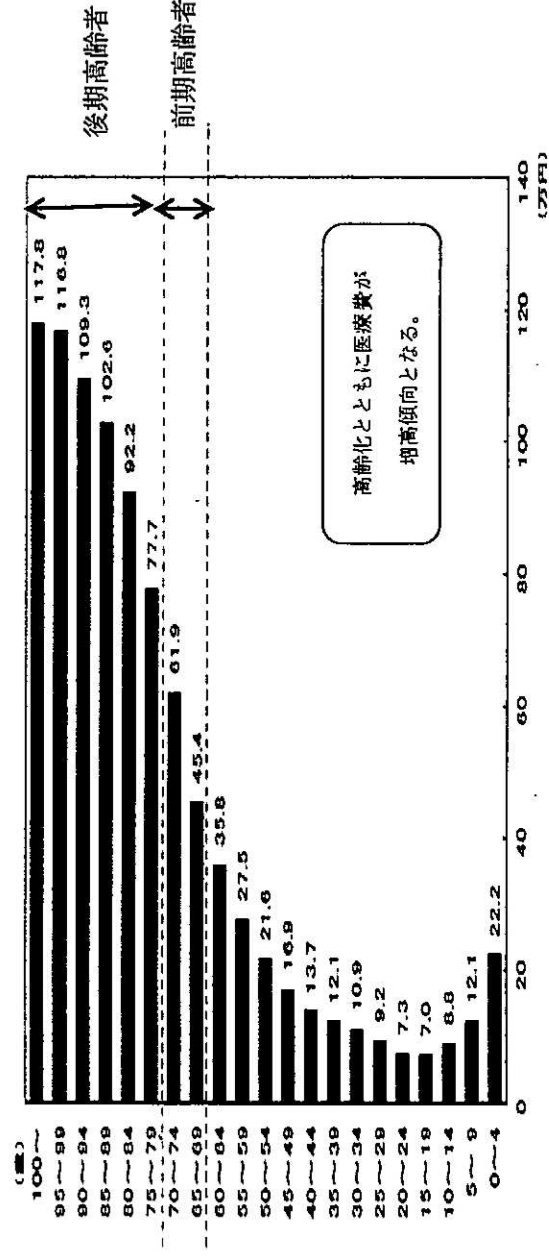
なお、国保加入者の医療費は全道（157市町村、広域連合）で上位から68番目、後期高齢者の医療費（177市町村・広域）においては上位から32番目であります。参考として、石狩振興局内の市の状況を掲載しました。

（単位：全道の順位、円）

	国保加入者	後期高齢者
全国平均	333,461円	932,290円
全道平均	369,929円	1,090,014円
江別市	68位 372,878円	32位 1,104,576円
札幌市	77位 363,482	5位 1,238,356円
千歳市	81位 359,866	23位 1,134,708円
恵庭市	51位 391,893	44位 1,065,049円
北広島市	37位 403,141	6位 1,211,170円
石狩市	72位 366,933	11位 1,166,415円

（国民健康保険事業年報、北海道の後期高齢者医療から抜粋）

〇年齢階級別一人あたりの医療費：全国（平成25年度）



※国民一人あたり医療費 年額31,47万円

（厚生労働省資料「医療保険に関する基礎資料」より抜粋）

○平均寿命・健康寿命について

男女とも北海道及び国の平均寿命・健康寿命を上回っている。男性の平均寿命は、北海道の市町村で3番目の順位であり、女性で32位と上位に入っております。

図表2-5 平均寿命・健康寿命 (KDBツールより)

平均寿命・健康寿命	江別市	北海道	国
平均寿命（男性／女性）	80.4歳／86.9歳	79.2歳／86.3歳	79.6歳／86.4歳
健康寿命（男性／女性）	65.4歳／66.9歳	64.9歳／66.6歳	65.2歳／66.8歳

70歳の方が平均してあと何年生きられるのかを表しているのが「平均寿命」であるのに対し、日常生活に支障がなく過ごせる期間の平均を表しているのが「健康寿命」であります。

なお、国保連合会が提供する国保データベースシステムにおいて、介護認定が要支援以上の認定者を基に算出した健康寿命を、市の健康寿命として用いており、厚生労働省が発表している入院・施設入所者以外の人を対象として自己申告により実施した調査を基に算出した方法とは異なります。

<厚生労働省の示す3つの算出方法>

① 日常生活に制限がない期間の平均 ～ 国民生活基礎調査のデータを活用

問 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

(1) ある ⇒ 不健康な状態とする

(2) ない

※厚生労働省が発表している健康寿命は、「国」「都道府県」「政令市」までで、市町村単位までは算出されていない。(抽出調査のため、市町村レベルは算定困難)

参考：平成25年の国民生活基礎調査 有効回答者数：545,782人（全国）

② 自分が健康であると自覚している期間の平均 ～ 国民生活基礎調査のデータを活用

問 あなた現在の健康状態はいかがですか。

(1) よい

(2) まあよい

(3) ふつう

(4) あまりよくない

(5) よくない

⇒不健康な状態とする

※抽出調査のため、市町村レベルは算定困難

③ 日常生活動作が自立している期間の平均 ～ 介護保険の要介護度のデータを活用

健康状態を、日常生活動作が自立していることと規定し、介護保険の要介護度の要介護2～5を不健康（要介護）な状態とし、それ以外を健康（自立）な状態としています。

※全市町村で算定可能。対象集団の人口として、13万人以上が望ましい。

＜ 国保連合会が提供する「国保データベースシステム」による算出 ＞

市区町村別生命表（厚生労働省）、国勢調査人口等基本集計（総務省）、要支援者以上の介護認定者を用いて「健康寿命」を算出しています。

・健康寿命（男性の場合）の算定式

男性_0歳平均余命－（男性_65～69歳平均余命－（（1－（男性の介護認定者数÷男性40歳～の人口）×男性_65～69歳定常人口÷男性_65歳生存数））

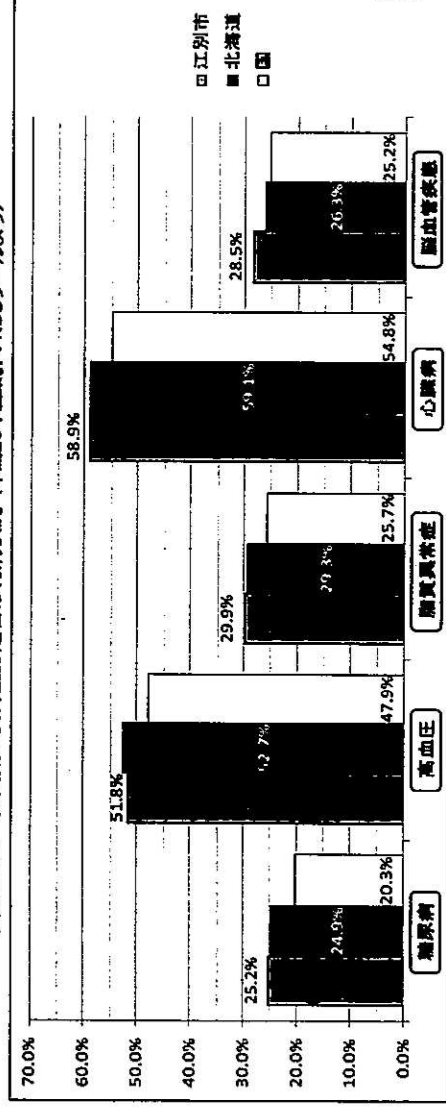
※以下の項目については、協会けんぽ、組合健保等に加加入している江別市民のデータを算出することが困難なため、国民健康保険のデータ（データヘルス計画から抜粋）を参照しました。

○介護認定者の状況

糖尿病・高血圧症・脂質異常・心臓病・脳血管疾患の有病割合が、いずれも国より高く、糖尿病・脂質異常症・脳血管疾患については、北海道の割合を超える結果となっております。

加えて、認定者の半数以上が高血圧・心臓病を抱かえていることから、要支援・要介護認定を受けている方が多くが生活習慣病に罹患しております。

図表2-13 要支援・要介護認定者の有病状況（平成26年度集計：KDBツールより）



○要介護認定者の医療費

要介護認定者のレセプト1件あたりの平均医療費は、国や北海道を上回っております。

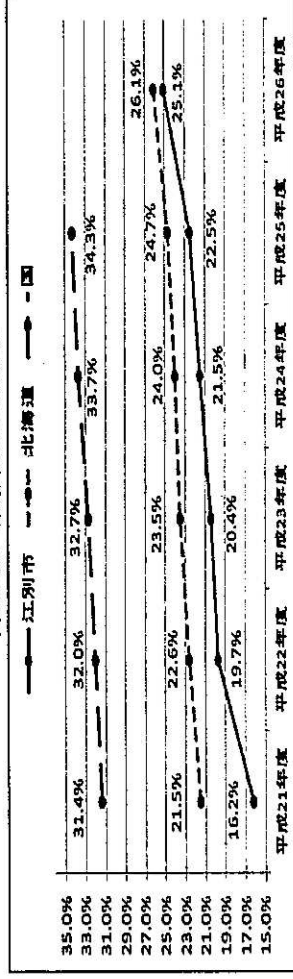
図表2-12 要介護認定者の医療費（平成26年度集計：KDBツールより）

要介護認定者医療費 (レセプト1件当たり平均)		江別市	北海道	国
40歳以上	認定あり	11,131円	8,852円	7,952円
	認定なし	4,064円	4,642円	3,816円

○特定健診受診率の状況

平成21年から比較すると受診率は大きく伸びておりますが、国や北海道と比較すると受診率は下回っております。

図表2-1-6 特定健診受診率の推移



○レセプト全体における主病別医療費及びレセプト件数の順位

分析を行った平成26年度の全レセプトを対象として、主病名別に医療費及びレセプト件数の集計を行った結果、医療費やレセプト件数からも高血圧症や糖尿病など生活習慣病に関連性のある疾患が多く占めております

図表4-1 レセプト全体-主病別医療費順位

主病名	費用額(単位:千円)		(内)				件数		1件あたりの費用額(円)
			生活習慣病の費用額	悪性新生物の費用額	精神の費用額	その他の費用額			
1 高血圧	690,814	6.9%	511,968	15,378	4,517	168,961	34,138	13,885	20,236
2 糖尿病	529,755	5.2%	406,076	8,266	4,587	110,825	13,841	5,515	39,122
3 統合失調症	512,090	5.1%	2,360	272	489,518	55,358	4,416	1,805	115,962
4 慢性腎不全	328,137	3.2%	291,719	1,067	80	33,271	887	0.39%	367,686
5 脳梗塞	248,771	2.4%	228,190	1,166	463	18,961	4,189	1.70%	59,367
6 気管支及び肺の悪性新生物	235,647	2.3%	4,274	205,054	233	20,086	932	0.38%	252,840
7 狭心症	201,862	2.0%	171,380	2,121	352	27,829	2,966	1.21%	67,988
8 その他	7,280,103	72.5%	1,001,078	1,192,369	384,055	43,494	184,876	75,174	39,303
合計	10,011,000	100.0%	2,617,047	1,425,693	884,394	5,083,866	245,945	100.00%	40,704

※網掛けは生活習慣病の関連性が高い疾患

図表4-2 レセプト全体-主病別レセプト件数順位

主病名	費用額(単位:千円)		(内)				件数		1件あたりの費用額(円)
			生活習慣病の費用額	悪性新生物の費用額	精神の費用額	その他の費用額			
1 高血圧	690,814	6.9%	511,968	15,378	4,517	168,961	34,138	13,885	20,236
2 糖尿病	529,755	5.2%	406,076	8,266	4,587	110,825	13,841	5,515	39,122
3 脳実質性病変	184,318	1.8%	124,385	3,825	1,176	54,934	10,501	4,274	17,552
4 胆膵及び膵臓の腫瘍	71,305	0.7%	720	184	1	70,400	6,717	2.73%	10,025
5 腸関節(腸の腫瘍)	157,407	1.5%	3,372	72	104	153,859	4,851	1.97%	32,448
6 前立腺肥大(症)	99,233	0.9%	2,045	13,170	230	83,768	4,653	1.89%	21,327
7 アレルギー性鼻炎	64,466	0.6%	950	283	286	62,948	4,476	1.82%	14,403
8 その他	8,213,041	82.0%	1,507,530	1,384,515	873,495	4,398,100	167,068	67.93%	49,163
合計	10,011,000	100.0%	2,617,047	1,425,693	884,394	5,083,866	245,945	100.00%	40,704

※網掛けは生活習慣病の関連性が高い疾患

(以下の項目は、高齢者総合計画の策定に向けた実態調査報告書より抜粋)

○通院の原因について

通院の原因については、1号被保険者で最も多いのが「高血圧」の49.6%、次いで「目の病気」25.8%、「心臓病」の20.0%などとなっております、生活習慣病に関連する疾病が原因となっております。

生活習慣病に関連のある疾病

